

月刊



●
RECYCLE
Design

No.144 2006. 9

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

特集 G30版 分別の勘違い



- 教えて聞かせて
合言葉は「もったいない」キャンペーン・レポート…P5
- ただいま子育て奮闘中！…P7
- 18区に聞く！ G30のわがまち自慢…P8
- リサイクルデザインフォーラム2006…P6
- Mr.Rの3Rバンザイ…P9

G30版 分別の勘違い



自分では当然だと思っていた分別方法や出し方が“間違っていた”—そんな体験談を、本誌サポーターのみなさんに寄せてもらいました。すると、出てくる出てくる。みなさん、いろんな実例をお持ちです。細かな分別が市内全域で始まってから1年あまりを経過し、ちょっと気持ちの緩みが出てきた頃。勘違いしやすいことを並べてみました。あなたは大丈夫ですか？

注1) 矢印➡以下はすべて、横浜市の場合の回答です。
注2) 横浜市資源循環局発行の最新版『ごみと資源の分け方・出し方』では「燃やすごみ」の表記が「家庭ごみ」となっていますが、今年の4月から「家庭ごみ」ではなく「燃やすごみ」となりました。

●プラスチック製容器包装 (週1回収集)



勘違い1

「プラスチックでできた物は何でも“プラ”」

➡ いえいえ、プラスチック製の“容器と包装”だけで、これには“プラ”マークが付いています。プラスチック“製品”にはマークが無く燃やすごみです。



勘違い2

「洗って、きちんと乾かさなくてはいけない」

➡ サッと洗ってパッパと水切りすればOK。完全に乾かす必要はありません。また、油類などが入っていた容器など、水洗いでは落とせない汚れが付いている場合は最後まで使い切るだけで出せます。

サッと洗って水切りね。



乾き切ろうね。



勘違い3

「扇風機など持ち運びにくいものを買ったときに、店で巻いてくれる結束用バンドやプラスチック製の持ち手の部分も“プラ”でしょ。それから、雨の日に新聞がビニール袋に入れられて届くけど、あのビニール袋も“プラ”よね」

➡ 結束用バンドやプラスチック製の持ち手は、商品を入れても包んでもいないのでプラスチック製容器包装にはあたりません。従って、燃やすごみとなります。新聞は商品なので、このビニール袋は“プラ”です。



勘違い4

「シールをはがせなかったら燃やすごみに」

できるだけはがして出るといいね。

➡ できるだけ、はがした方がいいのですが、残ってしまっても“プラ”として出してください。



お悩み相談所

“プラ”の勘違いが止まらない！

「“プラ”マークの付いた漂白剤や液体洗剤が入っていたボトルを“プラ”の日に出したら、町内会の掃除当番の人がそれを抜き出してしまうんです。いつも置いて行かれるので、燃やすごみに混ぜて捨てていますが…」

➡ おそらく、掃除当番さんは「缶、びん、ペットボトル」と同様に、食べ物や飲み物が入っていたものだけが“プラ”だと勘違いしているのでしょう。違うですよ。次回から、袋に「“プラ”マークの付いたものはすべて“プラ”です」と書いてみてはいかがでしょうか。

お悩み相談所

裏が銀色の袋は“プラ”なの？

「紙パックは、内側が銀色だと燃やすごみでしょ。だったら“プラ”の袋も内側が銀色なら燃やすごみ？ 分かりにくいわねえ」

➡ ポテトチップスなどのスナック菓子の袋について、こういう疑問をもつ人がいます。裏側が銀色であっても“プラ”マークが付いていれば素材は“プラ”です。見た目に惑わされず、“プラ”に出しましょう。勘違いしやすいのは、このお悩みのように内側が銀色の紙パックと混同してしまうからでしょう。紙パックの場合はアルミ箔を張り合わせてあるもので、現在の横浜市の再資源化ルートには合わないため燃やすごみ扱いとなっています。

リサイクルの土台となる“容器包装リサイクル法”って？

循環型社会を築くことを目的に、容器包装のリサイクルをすすめるために作られた法律です。財団法人日本容器包装リサイクル協会のホームページ (<http://www.jcpra.or.jp/>) によれば、再商品化しなくてはならない容器包装として、「ガラス製容器、PETボトル、紙製容器包装、プラスチック製容器包装」をあげ、容器包装にあたらぬ例を次のように説明しています

- ・中身が商品でない場合（ダイレクトメールの入った封筒など）
- ・サービスの提供に使った場合（クリーニングの袋）
- ・中身商品と分離して不要にならない場合（CDのケース）

●缶、びん、ペットボトル (週1回収集)



勘違い5

「化粧品やペンキのびんも“缶、びん、ペット”に出せるでしょ」

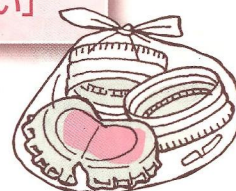
➔ “缶、びん、ペット”は食べ物や飲み物が入っていたものだけなので、**化粧品やペンキのびんは燃えないごみ**です。ちなみに、化粧品が入っていた“プラ”のボトルは“プラ”です。



勘違い6

「缶詰やびんのフタも、“缶、びん、ペット”と一緒に出していい」

➔ NO! 金属のフタは小さな金属類です。“缶、びん、ペット”と同じ日ですが、袋は分けて出します。



お悩み相談所

アルミ缶のプルトップが車いすになるって迷信?

「アルミ缶のプルトップを集めたら車いすと交換できる、と聞きました。缶本体を集めるより、プルトップだけのほうが良いのですか?」

➔ かつて、プルトップが缶本体から分離していたころ、プルトップは至るところにポイ捨てされていました。これをどうにかしなくてはと飲料メーカーが考えたのが「ドラム缶1本のプルトップを車いす1台と交換します」という福祉的なPRでした。そのため、プルトップを溶かして車いすを作るという噂が広がりました。現在のプルトップは缶にとどまるステイ・オンタイプですから、**どうぞ缶は丸ごと集めてください。**

お悩み相談所

缶はつぶすの? つぶさないの?

「缶をつぶすかどうか、市の収集と集団回収で言うことが違うのはどういうこと?」

➔ 市の回収に“缶、びん、ペット”として出す場合はつぶさず、**集団回収に出す場合はつぶして出すことになっています。**出し方が異なる理由は、それぞれ再資源化のルートが違うからです。市が回収した“缶、びん、ペット”は、まず資源選別センターに運ばれます。ここで、同じ袋に入っていた3つの種類が別々に分けられるのですが、缶がつぶしてあると選別機を通る際にすき間から落ちてしまうなどの不都合があるのです。つぶれていない缶を想定した選別機なので、つぶさずに出してほしいというわけ。集団回収の場合は、直接金属類の間屋さんに運ばれるので、選別機への気遣いは不要。かさを減らし効率良く運搬するためにつぶして出す、というわけです。

●小さな金属類

(週1回収集。缶、びん、ペットボトルと同じ日)



勘違い7

「小さな金属類は30センチ未満の金属製品なんだから、カサの骨は力ずくで折り曲げなくちゃ」

➔ カサの骨のような細長くて比較的小さい物は、**折らなくても大丈夫。**布やビニールの部分をはぎ取り、骨が広がらないようにヒモやゴムで束ねて出してください。30センチというのは、調理器具や小型家電品などのようにかさばる物の場合の大きさの目安です。



布やビニールは
はき取って
燃やろごみに。



勘違い8

「プラスチックや木、金属など多種類の素材が組み合わされている物は分解するのよね」

➔ いいえ、金属以外の素材が多く含まれている物は「燃やすごみ」の収集日に出してください。**素材別に分解したほうが良いのは、安全にできる場合のみです。**



●乾電池/スプレー缶

(週3回収集。燃やすごみと同じ日)



勘違い9

「乾電池は小さな金属類だよな」

➔ NO!!! 見た目だけで判断してはいけません。乾電池の中には様々な金属類が含まれています。小さな金属類と混ぜないで分けて出してください。

分けて
出そうね。



勘違い10

「スプレー缶は、穴を開けて出すんでしょ」

➔ 穴を開けるのは危険を伴いますので、**開けないでください。**ただし、中身を使い切ってから。



使い切っ
てから。

●古紙 (月1回収集、古布と同じ日)



勘違い11

「雨の日は出せない」

→ 雨でも古紙は出せます。(古布は出せません)



少しの雨であいまいように。



勘違い12

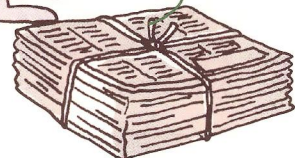
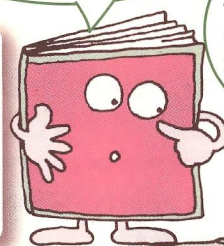
「製本されていないカタログ(接着剤やホチキスなどでとじられていないものは、新聞・チラシと一緒にする)」

→ 製本されているかどうかは関係ありません。カタログは「雑誌・その他の紙」として出してください。

僕は雑誌・その他の紙だね。

小結くん (D6参照) みたいな紙ひもを使うといいよ

小結くん (紙ひも)



●古布 (月1回収集、古紙と同じ日)

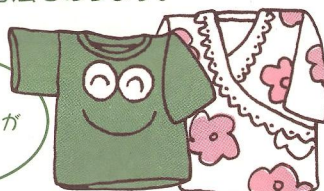


勘違い13

「汚れたり破れたりした物も出せるって聞いたけど」

→ 市の収集には出せません。古布は、リサイクルでなくリユース(再使用)することを目的に集めるからです。汚れたり破れたりした物は、手ごろな大きさに切ってフキンやぞうきんなどとして自宅で使い切ってははどうでしょう。古くなった油を吸わせて燃やすごみにするという方法もあります。

リユース(再使用)が目的です。



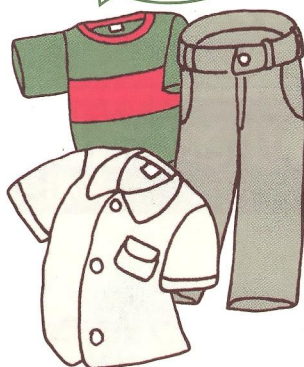
勘違い14

「ウエス(工業用ぞうきん)にするんだから、衣類のボタンやファスナーは切り取らなくちゃ」

→ ダメダメ! 主に海外で中古衣料としてリユースされるのだから、ボタンやファスナーを取ってはダメです。衣類としての商品価値があるものを、洗たく済みの状態で出しましょう。工場の海外進出が進み、国内におけるウエスの需要は激減しているのです。

洗たく済みて出そう。

中古衣料としてリユース(再使用)されます。



イベント

『ファイバーリサイクルで・木綿の夏』で裂き布ぞうり作りを見学

7月7~9日、南区にあるフォーラム南太田で古布を使ったイベントが開催されました。そこでは、*ファイバーリサイクルネットワークのスタッフのみなさんが先生になり、古布に再び命を吹き込む様々なアイデアを講習会で参加者に教えていました。古布のアップリケでオリジナルTシャツを、和布でブローチを作ろう、……どれもたいへん興味深いものでしたが、なかでも夏らしい響きに興味をそそられたのが“裂き布ぞうり”。講習会をのぞいてみました。

着古したゆかた(0.5着分)をほどき3センチほどの幅に裂いたものとビニールひも。材料はこれだけ。5~6人にひとりの先生がつき手取り足取り指導しています。作り始めと最後の仕上げがけっこう複雑で、途中、何度かググッと力を込めて引き締めるのもコツがいります。「10足作らなくちゃ体が覚えないう」と先生。2時間後、室内ばきに最適で丈夫な裂き布ぞうりが完成しました。裂き布ぞうり講習会についてのお問い合わせは、ファイバーリサイクルネットワーク(電話045-710-6507)まで。

(参考/*ファイバーリサイクルネットワークのホームページ……

<http://jimfiber.ld.infoseek.co.jp>)



●燃やすごみ (週3回収集)



勘違い15

「くつやかばんは小さく切って燃やすごみに出す」「汚れた古紙や細かい古紙を燃やすごみに出す時、生ごみなどと別の袋に入れている」

➔ 皮製品を細かく切ることも、紙類とそれ以外の物を分けることも必要ありません。燃やすごみとしてひとまとめにしてください。くつやかばんは、美品ならリサイクルショップに引き取ってもらう方法もあります。



危険の無いように出してね。



「瀬戸物やガラスの皿、蛍光灯や電球はすべてまとめて袋に入れて出す」

➔ NO! それぞれ別に、紙で包んだり購入時の箱に入れるなどして“瀬戸物”“ガラス”などと明記し、危険の無いようにして出してください。



勘違い16

「鉢植えに使った土(根、葉、枝などが混入)は燃えないごみでしょ」

➔ 家庭の鉢植えなどの少量の土なら、燃やすごみに出してかまいませんが、大量に出す場合は資源循環局事務所に相談してください。

お悩み相談所

市から家庭に配付された冊子『保存版／ごみと資源の分け方・出し方』を見ると、“ヨーグルトのフタ(銀紙)”は家庭ごみとして捨てるように書いてあります。銀紙でなく、材質はアルミだと思うのですが……。冊子の中で使われる“銀紙”は何を指しているのでしょうか。

➔ “銀紙”は、紙マークが表示された銀色の紙をさします。商品によっては、紙マークの横に「アルミ紙」と記入されている物もあります。冊子の中で銀紙を含む容器包装の代表的なものをあげており、それは「たばこの中銀紙、ヨーグルトやプリン、乳酸菌飲料容器、裏側が銀色のカップ麺容器のフタ」などです。ガムの包み紙も同じグループです。容器包装以外では、折り紙の金紙と銀紙などがあります。以上の物は、材質が紙かアルミか、という違いはあっても、どちらも燃やすごみに該当します。一方、銀色であっても“プラ”マークが表示されていたら“プラ”です。間違えやすいので表示に従いましょう。

●燃えないごみ (週3回収集。燃やすごみと同じ日)



勘違い17



勘違い18

「保冷剤は燃やすと害になりそうだから燃えないごみに出す」

➔ 違います。保冷剤の中身は1%程度のプラスチック素材と98%ほどの水です。燃やしてもダイオキシンなどの有害物質を発生させないので、燃やすごみとして出してください。(参考/北陸冷蔵株式会社のホームページ……)

<http://www.hokuriku-reizo.co.jp>

1 環境を考えるなら、まず自分の“手元”から

デザイン一新、一目でわかる“リサイクルブランド”

牛乳パックは、飲む→洗う→乾かす→リサイクルデザインボックスティッシュに→使う

残念ながら

一度使ったティッシュはリサイクルには向きません。使い捨てなら再生品を!

リサイクルデザインボックスティッシュ



200組400枚入り/1個

1ケース50個入り(5個1組×10パック) 3,675円(価格は市内送料・税込みです)
*ご注文は1ケース以上をお願いします。11ケース以上の場合、1ケースあたり3,465円になります。1パック(5個)あたりに換算すると347円から368円です。
*市外への発送は別途料金がかかります。

もったいない! ティッシュは使い捨て!? だから作りました“牛乳パック100%の再生品”

グループ購入のすすめ

「10パック(50個)は、多すぎる」と思ったあなた。グループ購入という方法もありますよ。

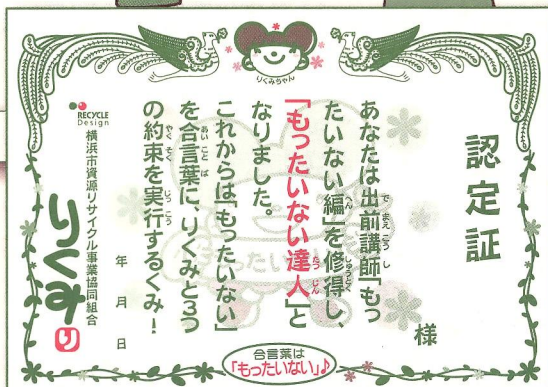
例えば5人で購入すれば、1軒(1家族)あたり2パック(10個)というほど良い数。町内会や子供会などおぜいの仲間を集めれば、一度に大量購入もできるかも。11ケース以上だと、お得な割引価格になります。玄関先までお届けしますので、たいへん便利です。

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話/045-444-2531
FAX/045-444-2532



旭区・希望ヶ丘小学校4年生（3クラス93人）

出前講師の授業を受けて 「もったいない達人認定証」を ゲットしたよ！



6月8日に希望ヶ丘小学校視聴覚室で行なった出張リサイクル教室は、栗原講師からのあいさつで幕を開けました。「これから、ビデオとお話でリサイクルのことをみんなに勉強してもらいます。最後にいくつか問題を出します。みんなそろって正解できるようにがんばってください」

やる気満々の子どもたちを前に、授業が始まりました。リサイクルデザインが製作したビデオ『未来を生み出すリサイクル』を見て、古紙や缶、びんなどのリサイクルがどのように行なわれているのかを勉強したあと、栗原講師から詳しい説明を聞きました。

講師から子どもたちへのお願いとして「次の3つのことをお母さんに教えてあげてね」という言葉がありました。それは、古紙を出す時の注意です。

- ・新聞と一緒に配達されるチラシは、新聞と一緒に束ねて出すこと。
- ・セロファンの窓がついた封筒は、そ

の部分をはがして「その他の紙」に、セロファンは「家庭ごみ」に出すこと。

・ラップの箱などに付いている金属製のカッターは、はがして「小さな金属類」にする。

1時間半近くにおよんだ授業でしたが子どもたちの集中力は途切れることがなく、後半の質問タイムにも次々に手が挙がりました。講師からの「みんなが“もったいない”と思うのはどんなことですか？」の問いかけに寄せられた回答は次のような鋭い意見でした。

- ・魚のアラを捨ててしまうこと・ごはんや給食を残すこと・少し折れたりしわが寄った紙をすぐに捨ててしまうこと・マンションのごみ捨て場にかわいいぬいぐるみが捨ててあること……

- 今年度、私たちリサイクルデザインが取り組む『合言葉は「もったいない」♪ キャンペーン』の第1弾は、小学校限定の出張リサイクル教室。ご要望に応じて組合員が小学校に出向き、リサイクルに関する様々なお話をします。しっかりと知識を身につけた子どもたちには、『もったいない達人認定証』と『リサイクルデザインじゅうちょう』のプレゼントがあります。
- ・横浜市内の小学生（1年生から6年生）が対象です。
- ・クラス単位または学年単位で受け付けます。数に限りがありますので、学校単位でのお申し込みはご遠慮下さい。

- お問い合わせ＆お申し込みは……横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045 - 444 - 2531

授業の締めとなる古紙の分別などに関するクイズにも全員そろって正解し、みごと「もったいない達人認定証」をゲットしました。「もったいない」という感覚をしっかりと身につけた子どもたち、きつとじゅうちょうも大切にしてくれることでしょう。

最後に嬉しいエピソードをひとつ。実は、授業を受けた児童の中に2003年の「環境絵日記・横浜市会議長賞」を受賞した女の子がいました。当時は小さな1年生だったので、「見違えてしまった」とその成長ぶりに驚き喜び栗原講師。「みんなも、ぜひ今年の環境絵日記に応募してください」との呼びかけに「ハーイ！」と元気な声が返ってきました。

「もったいないの心を広めよう！」

リサイクルデザインフォーラム 2006

日時/ 10月22日(日) 11時～16時

会場/ 大横橋CIQプラザ

予定プログラム

ステージエリア

○環境絵日記発表会・表彰式

今年から低学年の部、高学年の部、団体の部を設けました。市内小学生の皆さんの「もったいない」への思いを是非御覧下さい。

○子ども環境会議

「徹底討論『もったいない』の心を広めよう！」(仮) 横浜から世界へ!? 「もったいない」の心を広めるべく話し合う、市内小学生の皆さんによる環境会議です。

○協賛企業紹介コーナー

○絵日記展示コーナー(400から500点)

イベントエリア

○リサイクルしなきゃ

「もったいない」

どうして分別しなければならないの? 身のまわりの資源物がどういう風にリサイクルされているの?

日々のリサイクルへの疑問をクイズやゲーム(内容は子ども対象)を通してリサイクルのプロが解決します!

○リサイクル工作体験

資源物を使っでの工作体験コーナー

今年のリサイクルデザインフォーラムは、「もったいないの心を広めよう!」をテーマに開催します。普段何気なく使っている言葉「もったいない」は、環境問題・3Rを考える上で、大きなキーワードです。

次世代を担う子どもたちをはじめ、幅広い世代の皆さんと「もったいない」について、様々な角度から楽しみながら考え、横浜から「もったいない」の心を発信する機会にしたいと考えました。

「環境絵日記」市民審査員募集

リサイクルデザインフォーラム2006の10月22日開催へ向け、今年も「環境絵日記」は、多数の応募が予想されます。

(7月20日現在、市内355校、35,378枚の応募用紙を配布しました) 優秀作品の選考に伴い、例年行っている1次選考会を右記の通りに行います。読者の皆さんに今年も選考委員としてお手伝いいただければと思います。子どもたちの「環境問題」「リサイクル」「もったいない」への純粋な思いに触れてみませんか? ご協力をお待ちしています。

日時 9月23日(土) 午前9時30分～午後4時(予定)

場所 横浜市資源リサイクル事業協同組合 会議室(送迎予定)

集合時間 午前9時

集合場所 横浜駅東口 横浜そごう入り口時計前(スタッフがその場所でお待ちしています)

*帰りも横浜駅までお送りします。*当日お車で来られる方は、事前にお申し出下さい。*参加は高校生以上の方に限らせていただきます。

*当日は、こちらで昼食の用意をさせていただきます。交通費一律支給*当日参加が都合悪くなられた方は必ず22日午前中までに連絡下さい。ご連絡頂けない場合は、選考方法が変わってしまうおそれがあります。

◎ご協力いただける方は、組合事務局(TEL045-444-2531 担当:西崎)までご連絡をお願いします。[受付:月曜～金曜の平日 9時～17時]

◎申込締切り 平成18年9月8日(金)

牛乳パックから
生まれた紙ひも

こむすび
小結くん で古紙をしばれば
まるごとリサイクル



1巻きの長さ90m		価格(税込)	送料
バラ売り		1巻230円	1～6巻400円 7巻～ 600円
箱売り (1箱50巻)	1～9箱	1箱10500円 (1巻210円)	価格に 含まれます
	10箱～	1箱 8500円 (1巻170円)	

*振込手数料をご負担ください

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お問い合わせ TEL045-444-2531/FAX045-444-2532

小結くん販売場所 ●横浜市青葉区・都筑区・鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・中区の区役所売店 ●グリーンバザール(南区) ●コミュニティストアすきや(戸塚区) ●御菓子処おきな堂(神奈川区) ●武松商事(中区) ●村松商店(鶴見区生麦) ●おおぐち通商店街事務所(神奈川区) ●ぶらむろーど杉田商店街事務所(磯子区) ●バラエティたかはし屋(神奈川区) ●どりーむ横浜二番館(西区)

販売して下さるお店募集中!

健康診断は誰のため？



えっ 副鼻腔炎？

長男は小学校に入学早々、学校の健康診断で副鼻腔炎の疑いありと言われました。新しい環境で心因性のアレルギー性鼻炎になっていたのは知ってた

けど、副鼻腔炎？

家庭の医学を見ると、「副鼻腔に病気が起こると副鼻腔炎と呼ばれる」とあります。「栄養状態の改善などでわが国では少なくなりました」とも。やっぱりただの鼻アレルギーだと思うんだけど？ しかも3歳のとき耳鼻科で痛い思いをして以来、彼は大人の耳鼻科嫌い。まあ放っておいても治るだろうと思っていたら、担任の先生がこう仰るではありませんか。「もうすぐプールがはじまりますので、

ただいま子育て奮闘中！

その36

プロフィール

鶴田由起 横浜市在住 訳書（共訳）に「生物多様性の危機」（ヴァンダナ・シヴァ著 明石書店）。「ただいま〜」は環境配慮の視点から子どもと育児を取り巻く状況を考える隔月連載エッセイ

治して戴かないとプールに入れません。」にやに？ プールに入れない？ 鼻水ごときで、ですか？

この脅しには相当あきれたけど、まあ鼻炎だって治った方がいいに決まっているので、何日間かプロポリスを飲ませました。夫も私もかつてプロポリスで花粉症が治ったし、近所のクリーニング屋さんの犬も花粉症が治ったので、動物および人体実験済み。息子も1週間くらいで鼻水がおさまってきました。

医者なんて信用できない！

これなら耳鼻科に行っても痛いことをされないよと、息子を説得して近所のK耳鼻科を受診しました。ところが「鼻の奥にどろどろがたまっているからレントゲンで調べましょう。2日後に結果が出ます」と言われたままたびっくり！ 鼻水が止まって、痰もからんでないのに、どろどろ？ ウソでしょう？

耳鼻科から帰ると息子が言いました。「あのお医者さん、学校で健診した人だったよ。」

やっぱり！ 自分が健診で副鼻腔炎なんて大袈裟な診断したからそんなこと言ってんだ！ 絶対そうだ！ こんなで副鼻腔炎なものか！

もーこんな医者は信用できないので、ちょっと遠いけど鶴見区のN耳鼻科まで行くことにしました。そこは3歳のときにもお世話になっていて、中耳炎でも

抗生物質を使わず、大袈裟なことを言っただけで患者を脅かしたりしないとても良い耳鼻科です。一応レントゲンは撮られたけど、案の定「別になんともないですねえ」。プールももちろんOKでした。

近所のK耳鼻科にはもう一つアタマにきたことがあります。治療したことを学校に報告するための用紙を返してくれないのです。電話で交渉しても次に受診したときにしか返さないの一点張り。まったく、たちが悪いにも程がある！ なんちゅー医者だ！

結局、担任の先生には連絡帳で「なんともありませんでした」と告知してプールの授業を受けましたが、健康診断って一体何のためにやるんでしょう？！ 子どもの健康のためとか言ってるけど、本当は地元の医者のための需要の掘り起こしですかあ？

そういえば入学前の健康診断で、虫歯が一本もないうちの子の口の中を見て、歯科医師が「なんだ、なんにもないじゃないか」と言っていたっけ。虫歯がないことがいけないのか？ とそのときは変に思ったけど、自分のところに来る患者を増やそうと思っているからこそ、そういう発言が出たのじゃないかしら。もー医者なんてほんとに信用できない！（もちろん一部の良いお医者さんは除きます。N先生ありがとうございました。）

◆ ◆ ◆
前回の紙おむつの記事を読まれた戸塚区の鶴岡悦子さんから、「良い布オムツがある」とFAXを戴きました。現在、いろんな布オムツを試しているところです。



そのうちご報告できると思います。しばらくお待ちください。鶴岡さん、ありがとうございました。

月刊リサイクルデザイン発行部数
50000部突破！

ありがとう

好評発売中！
リサイクル今とむかし
今とむかし

リサイクルデザイン
「もったいない」を
「リサイクル今とむかし」で
「もったいない」を
「リサイクル今とむかし」で

リサイクルデザイン
「もったいない」を
「リサイクル今とむかし」で
「もったいない」を
「リサイクル今とむかし」で

リサイクルデザイン
「もったいない」を
「リサイクル今とむかし」で
「もったいない」を
「リサイクル今とむかし」で

月刊リサイクルデザインは1994年9月に1000部でスタートしました。今号2006年No.144で発行部数が50000部を突破しました。一度も休むことなく、また発行部数を伸ばしながら今日まで続けてこられたのも、ひとえに本誌をご愛読いただいている皆さまのおかげです。

そこで、本誌をご愛読いただいている皆さまに感謝の気持ちを込めて先着1000名様に「りくみちゃんもったいないステッカー」（直径12cm）と「リサイクル今とむかし」をプレゼント。さらに応募いただいた方の中から抽選で10名様にトイレットペーパー1年分（1ケース）90名様にりくみちゃんグッズが当たります。応募をお待ちしています。

応募方法

官製はがきに左下の「応募券」を貼り

1. 住所
2. 氏名
3. 年齢
4. 電話番号
5. 今後本誌に期待する内容・意見を明記の上下記の宛先へご郵送ください

締め切り

2006年10月25日（水）必着

宛先

〒221-0054横浜市神奈川区山内町13
横浜市資源リサイクル事業協同組合内
月刊リサイクルデザイン編集室
50000部突破ありがとう記念 係

当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

容器包装リサイクル費、負担企業を認定表示

2006.7.17 日本経済新聞社

農水省は、プラスチック容器やガラス瓶などの取り扱い企業に義務づけられているリサイクル費用の負担について、負担企業だけが使える認定表示制度をつくる。商品に掲示して企業が環境配慮への取り組みをアピールできるようにして、消費者に商品選びの参考にしてもらう。

認定表示は、不正使用の罰則がある商標登録の活用を想定。20日に省内に有識者らの検討会を設けて細部を詰める。来年度中にも実施する。

普段の生活で「もったいない」と感じる人は9割

2006.7.28 マイボイスコムHP

マイボイスコムは7月28日に、環境問題への取り組みに関する調査結果を発表した。それによると、普段の生活の中で「もったいない」と思うことが「頻繁にある」人は34.0%、「時々ある」人は60.3%で、9割以上が生活上「もったいない」と感じていることがわかった。無駄な消費を減らすために心がけていることとして、最も多かったのは「資源ゴミの分別、再生紙の利用」(68.3%)。次いで「必要以上に買わない・作らない」(50.1%)、「資源・エネルギーの節約」(45.5%)が挙げられた。

企業の森林保全に対する取り組みの中で評価するものは、「森林破壊を減らす技術の研究・開発」(59.9%)がトップ。そのほか「植林活動などへの寄付」(46.8%)、「森林破壊を減らす技術を活用した事業への転換」(44.4%)を評価する声が多かった。

環境問題に対する新たな取り組みとして「MOTTAINAI」キャンペーンが展開されているが、「内容を知っている」人は19.4%にとどまった。「聞いたことがある」人は44.3%で、36.4%が「知らない」と答えた。(後略)

古紙所在不明問題で2社を告訴／横浜市

2006.7.28 神奈川新聞社HP

横浜市が収集した大量の古紙などが所在不明となっている問題で、同市は27日、買い受け業者2社が古紙と古布を合わせて約3,356トン分過少報告し、市に約2,500万円の損害を与えたとして、詐欺容疑で県警に告訴した。

同市資源循環局によると、告訴されたのは水戸市と横浜市都筑区の業者。水戸市の業者は2005年10月～06年3月、古紙について本来の売却量は約13,800トンなのに、横浜市には約10,972トンと過少報告。都筑区の業者は06年1～5月、古布について本来の売却量約1,188トンを市には約

660トンと過少報告したとしている。

古紙不明は6月下旬に発覚。横浜市が収集した古紙をヤードで買い受け業者に売り払う際に計量を行わず、業者の自己申告に任せていたのが原因とされていた。両社は決まりとなっている計量伝票を提出していなかったが、最近になって提出してきたという。

同局は所在不明となっている古紙の量を当初5,643トンとしたが、回収ボックスから回収した分や06年度分を合わせると8,841トンだったとし、併せて、古布4,657トンが不明になっていることも明らかにした。

同局は今回の告訴はこのうち過少報告が特定されたものとし、引き続き両社を含め調査を行っていくとしている。

水戸市の業者は横浜市とのやりとりで「リサイクルできない紙があるので差し引いた」と説明したという。

会見した同局の佐々木五郎局長は「市として財産管理がずさん、チェックが甘かった、ですまされるものでないと考えている。信頼を一日でも早く回復できるように努めたい」と述べた。両社との契約は9月まで継続しているという。

18区に聞く！
G30の
わがまち自慢
その6
西区編

毎年夏に結成し、秋までの数カ月間に小中学生（今年は小学生43名、中学生18名）がリサイクルや環境問題について学び、体験するのが“西区もったいない探偵団”。7月25日に、13回目となる結団式が区役所で行なわれ、平成6年の初回からこれまでずっと団員をリードし続けてきた団長さんが、集まった団員たちに次のような言葉を贈りました。

「今年の2月、ケニアのマータイさんが日本にやってきましたね。あの時、私たちもったいない探偵団のこれまでの歩みを本にして手渡したところたいへん喜ばれました。今年はみなさんと、そして来年以降もずっと続けていきたいもったいない探偵団です。私たちの行動には終わりがありません、一緒に前進していきましょう」

団員たちは夏休み中に施設見学やリサイクル工作教室、壁新聞作りなどの活動を行ない“もったいない”の意味

人気企画に、この夏は61名の団員が誕生！

西区もったいない探偵団は今年で13代目！

を探っていきます。8月29日からパシフィコ横浜で開催されるウェステック2006の会場には、中学生たちが探偵団の活動や自分たちの主張を伝えるためのブースを設けます。ブースの目玉となる壁新聞は、子どもたちの心の底から湧き出た“もったいない”に寄せる思いを伝えるものになるように、それが永井さんはじめ、世話役を引き受けている青年や大人たちの願いです。11月に行なう解団式では、“もったいない”の小さな専門家となった団員たちの、少し大人びた笑顔に出会えそうです。

ほかにも、区では『西区歩行喫煙追放・タバコのポイ捨て防止運動』に取り組んでいます。横浜駅西口地区を重点地区とし、高島屋の正面入り口の脇に「ポイ捨て量表示板」を設置。美化推進委員が清掃中に集め

た吸い殻の数の平均値を月毎に表示しています。歩きタバコや受動喫煙の危険性を重視するためキャンペーン等を実施します。

今年6月に、2年間で30%のたばこポイ捨て減量を目指しています。



注) もったいない探偵団は区の広報やホームページ、学校を通じた手紙などにより希望者を募るものです。(今年は締め切りました)

それ行け!

りくみちゃん

作・勝野真美
【第21話】

小学校の校庭にあった薪を背負いながら本を読んで歩く少年の姿の像を覚えていますか?

そうです。幕末の頃、各地の財政再建や農政改革に取り組んだ二宮尊徳(金次郎)さんの像です。二宮尊徳さんが残した多くの名言の中に「道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である」というのがあるので紹介します。

昨今、エレベーター事故、公営プール事故など、新聞紙上で大きく取り上げられた事件には共通点があるように思います。キーワードは「ずさんな管理体制」。一見、何の関連性もないように見えるふたつの事故は、どちらも指名競争入札による価格最優先の業者選定がおこなわれていました。そして、公営プールの事故などは人件費を抑えるためか監視員がアルバイトばかりという異常事態に陥ってしまっていました。

これこそが「道徳なき経済は犯罪」だとは思いませんか。過度な価格競争の末、安全確保のために費用をかけることをしなくなり、すべてをアルバイトですませしてしまう。結果、安全性が損なわれ「業務上過失」という罪を犯してしまう。また、「行政側の対応に問題がなかったかどうか」も疑問視されています。経済性が伴わない状態で、行政側が受託業者にいくら「安全性に注意してくださいね」と言ったところで馬の耳に念仏、まさに「経済なき道徳は寝言である」ではないでしょうか。責任の所在が明確になっていない安易な民間委託が問題を

プロフィール 1964年横浜市生まれ。横浜市のリサイクルを世界的視野からとらえ、リサイクル現場と市民のかけはし役割に奔走する。

「道徳なき経済は犯罪であり 経済なき道徳は寝言である」

ここまで大きくしたとも言えます。

子どもの頃に学校で見た二宮尊徳さんの像が、最近あまり見なくなっただような気がします。二宮尊徳さんがどんな人かもわからないながらも、薪を背負いながら本を読む姿を見て、わたしたちは何かを学んできたのではないのでしょうか?

…と、ここで筆を置くつもりでしたが、8月8日の日経新聞にこんな記事があったので紹介します。

「役所と民間企業のどちらが公共サービスの担い手にふさわしいかを入札で競う市場化テストで、政府が来年度から始める対象事業が明らかになった。…」

市場化テストとは、「役所」と「民間」が公共サービスのコストやサービスで競い合い、優れた方が落札するという「官民競争入札」とも呼ばれている仕組みで、来年度から本格実施の予定だという。

ここで考えていただきたい。「民間」で出来ることを「役所」がおこなう必要があるのだろうか。また、「民間」では難しい事だからこそ「役所」でおこなうべきなのではないか。

日本資本主義の育ての親と言われる渋沢栄一さんは「片手に論語、片手に算盤」という至言を残している。「なぜ民間企業でやるべきなのか?」、「なぜ行政機関でやるべきなのか?」を考えれば「官民競争」なんていうおかしい話にはならないのではないだろうか。

最近「酸責入りの水」が手放せません。なにしろヘモグロビンが少ないもので…ピンチ!



りくみのトレペ

※本物のトレペに顔は書いてありません…

1 エコロジー

地球にやさしい環境を考えたシンプルなデザイン

- * 再生紙100%
- * 1ケース 48個入り (6個入り×8パック)
- * シングル
- * 130m * 芯なし

2 エコノミー

かさばるトレペが自宅に届く!

税・配送料込みで、この価格

…1パックあたり375円

* 12個入り! 11個分お得!

通常のトレペ…60m×12個=720m

りくみのトレペ…130m×6個=780m

この差が60m巻ぞ1個分に相当します!

「一度使ったトイレトペーパーはリサイクルできない…ならば再生品を使おうという考え方から生まれたこの商品…一度使ったらもうあなたは「エコの達人」」

「合言葉は「もったいない」♪」

キャンペーン価格!

1ケース (6個入り×8パック)

3,000円

* 関東以外の配送は、別途料金がかかります。
* ご注文は1ケースからになります。
* 代金は銀行・郵便局より振り込み(振込料はおお客様のご負担でお願いします)
* 100ケースまとまると更にお安く!

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
…電話 045・444・2531 FAX 045・444・2532

1パック 375円

分別収集品目拡大事業 全市アンケート 集計結果について

1. 調査概要

調査期間 平成18年2月～平成18年3月
配布数 36,000 (2,000世帯×18区)
回答数 20,668 (回収率57.4%) 各区とも1,000を超える世帯から回答
実施方法 アンケート用紙を入れた封筒をポストイング等により配布
無記名回答で同封の返信用封筒で郵送による回収

平成17年4月から全市において実施した分別収集品目拡大事業について、その実施状況を調査検証し今後の施策に活用するため、全市世帯を対象にアンケート調査を実施いたしました。

2. アンケート結果の概要

(1) 市民の分別に対する意識・取り組み等

- アンケートの回収率から、ごみの分別、減量・リサイクルに対する市民意識の高さを示しているものと考えております。
- 各世帯における家庭内の協力は、72.3%の世帯が「家族全員で分別している」と回答しており、分別への参加意識は高いものと考えております。
- 「ごみになる物を受け取らない(余分な包装を断るなど)」「買いすぎ・作りすぎに注意し、生ごみ類をなるべく出さないようにする」「くり返し使える容器や詰め替え、再生商品を選んで買う」「生ごみはよく水を切って出す」など、ごみの減量・リサイクルについて日頃から心がけていることが分かりました。
- 「分別のルールを守ってもらうために、どうしたらよいか」という問いに対し、55.6%の世帯から「分別ルールのPRを充実させる」との回答をいただいております。今後とも普及啓発の充実に努めてまいります。

(2) 家庭ごみ(燃やすごみ)

- 77.3%の世帯が、家庭ごみ(燃やすごみ)を出す量が「半分以上に減った」と回答しており、また44%の世帯が1回に出すときの袋の数がレジ袋1個と回答しておりますので、分別に対する熱心な取り組みが反映されていると考えております。
今後、現在のごみ量や費用等を考慮しながら、収集体制を検討していきます。

(3) 新たな分別品目(プラスチック製容器包装、古紙)

- 12.6%の世帯から「プラスチック製容器包装の収集回数を週2回にしてほしい」とご要望をいただきました。しかし、90.8%の世帯が、1回に出すときの袋の数は、45リットル袋1個以下と回答しています。また、分別を実践してみても感想の中で、15.1%の世帯が「最初は大変だと思ったが、慣れれば平気」と回答しており、保管に当たり容積を減らすなど市民の具体的な工夫も見られますので、これらの工夫などを積極的にPRしていく必要があります。
- 古紙回収については、88.3%の世帯が地域で「資源集団回収が実施されている」と回答していますが、また、7.3%の世帯から「古紙の収集回数を増やしてほしい」という要望をいただいております。
- より多くの市民に活用してもらえるよう資源物の店頭回収、センターリサイクルや資源回収ボックスについてPRするとともに、古紙については資源集団回収の未実施地域への働きかけや集団回収の利用率を上げるための工夫をするなどの強化をしていく必要があると思われます。

(4) その他

- モデル地域を対象に実施したアンケート(平成16年6月)および先行実施6区世帯を対象に実施したアンケート(平成17年10月)との比較では、項目により多少の差が見られるものの、概ね同様の回答結果となっております。

	回答率	家族全員で分別している	家庭ごみが半分以上に減った	資源集団回収が実施されている
全市	57.4%	72.3%	77.3%	88.3%
先行六区	55.0%	71.2%	77.3%	90.6%
モデル地区	63.2%	—	80.7%	81.7%

これらのアンケート結果を踏まえ、今後、さらなる市民の皆様のごみ減量・リサイクルに対するご理解・ご協力をいただくため、様々な取り組みを実施してまいります。

※アンケート結果の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.jp/me/pcpb/kankyo/enquete.html>

リサイクルデザインの
「りくみのトレベ」は
お値段そのままくみ!



INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

編集室から

今年から本誌の広報委員会に入りました。このリサイクルデザインをより良くするために、皆

一つ一つの事に対して、意見をぶつけて、納得して作っているのを肌で感じる事ができ、とてもいい経験をさせてもらっています。今回の特集は「分別の勘違い」。皆さん分別する事に慣れてきたと思います。慣れて油断した時が危ないと、よく言うので、本誌を読んで今一度分別の仕方を学んでももらえたら幸いです。

私事ですが、今年は本誌の取材を受けたり(No.139に掲載されました)新しい委員会に入り、6月に結婚したりと、新しい事が多い年です。新婚生活を送りながら、日々挑戦をモットーに先輩方に少しでも早く追い付き、リサイクルデザインをより良い物にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

船崎

月刊リサイクルデザインは 次の場所に置いてあります

●マリンスポーツデスク・リップル(鶴見日新ビル2F) ●グリーンバザール(南区六ツ川) ●地酒篠原屋(港北区篠原) ●神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ●損保ジャパン横浜支店 ●東京ガス環境エネルギー館 ●マルエツ大倉山店 ●相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店・モザイク港北店・六ツ川店・金利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安店・十日市場店・上星川店 ●マイカル天王町サティ店 ●ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ●カフェ杜(港北区日吉) ●うどんカフェ(青葉区こどもの国) ●リサイクルショップ「トロワの森」 ●横浜国立大学生活協同組合大会館店・工学部店 ●神奈川県中小企業団体中央会(中区尾上町) ●リセールショップ遊民 ●WEショップ旭 ●WEショップかながわ大口店 ●WEショップかながわ六角橋店 ●WEショップこうほく ●WEショップほどがや天王町店 ●WEショップちがさき ●WEショップちがさき十間坂店 ●リサイクルショップブランカスタ(西区) ●WEショップ・あおばあざみ野南

●リサイクル標準価格表

2006年7月現在 日経7/27

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	0円	5.5~6円
雑誌	0円	3.5円
段ボール	0円	4.5~5.5円
衣類くず	設定不能	0~1円
アルミ缶*	10~15円	
学校等アルミ缶 もったいないプロジェクト	40~80円	

★集団回収には「買入価格」を適用

*スチール缶と選別済の価格

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★段ボールは必ず束ねて出してください。

月刊 リサイクルデザイン No.144

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合 〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地 TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532 (編集室)

発行日: 2006年8月25日 発行人: 秋元康男 編集人: 工藤健一 編集室: 戸川孝則・竹澤留美

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継・杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛・栗原清剛・大内 敦・船崎 健 制作: (企)エコ・アド 印刷: (株)横浜プリント

学校等アルミ缶もったいないプロジェクト



5年前から続けてきた「小学校アルミ缶回収事業プロジェクト」は、今年度、『合言葉は「もったいない」キャンペーン』の一環として名称を変更しました。

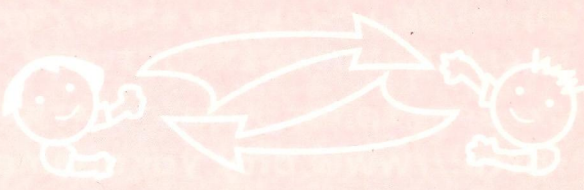
内容は、アルミ缶の回収量に応じた代価を提供、あるいはアルミ缶200kg(約1万2000個)と車いす1台を交換するという形です。現在、学校や幼稚園、保育園、子供会などさまざまな団体が活動中です。環境教育のみならず、福祉への関心を育てるための一助としてご活用ください。

車いす交換実績

平成16年 9月 2日	潮田小学校(鶴見区)
平成17年 3月 3日	岡村小学校(磯子区)
平成17年12月 22日	潮田小学校(鶴見区)
平成18年 3月 10日	杉田小学校(磯子区)
平成18年 6月 8日	希望ヶ丘小学校(旭区)
平成18年 7月 18日	東台小学校(鶴見区)

リサイクルデザインのビデオ 「未来を生み出すリサイクル」

このビデオは、暮らしの中から出る資源物(古紙・空き缶等)がどのようにリサイクルされているかを、一人の小学生の目を通して見ていく様子が描かれています。ぜひリサイクルの学習等に活用ください。



詳しいことは 横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532

月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK(大豆インク)を使用しています。2006.8/51,000

